

新潟歯学会報告

令和3年度 新潟歯学会例会報告

令和3年度新潟歯学会集会幹事
摂食嚥下リハビリテーション学分野
辻村 恭憲

令和3年度新潟歯学会第1回例会が7月10日（土）に、第2回例会が11月6日（土）に、新潟医療人育成センターにて開催されました。第1回例会では、11題の一般口演と多部田康一先生（歯周診断・再建学分野）による教授就任講演（演題名：歯周病学・歯周治療学の現在と展望）が行われ、115名（会場77名、Zoom38名）が参加されました。第2回例会では、14演題の一般口演が行われ、89名（会場69名、Zoom20名）が参加されました。座長をお引き受けいただいた先生方、演者および参加された会員の皆様に、この場をお借りして御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたこの2年間、歯学部講堂が使用できなかった

め、会場を新潟医療人育成センターに変更した上で、現地参加を演者と評議員に制限せざるを得ませんでした。その一方、多くの学術大会がオンライン開催となっていたなかでも、演者の先生方に会場で発表を行っていただけたことは、とても有意義であったと感じています。会員の皆様にご協力いただき、大きなトラブルなく集会を開催できましたこと、心より感謝しております。

令和4年度からは、小児歯科学分野が集会係担当となります。新潟歯学会に関する詳しい情報は新潟歯学会ホームページをご覧ください（<http://www.dent.niigata-u.ac.jp/nds/index-j.html>）。



教授就任講演 多部田康一先生



質疑の様子（第1回例会）



発表の様子（第2回例会）